

重要取組シート

消防局 警防部

取組項目	大規模・複雑化する各種災害に即応するための警防体制の構築
現状・課題	社会構造の変化等に伴い、災害が大規模・複雑化・特殊化している中、市民の生命、身体及び財産を守り、被害を軽減するためには、消防隊による指揮・安全管理体制の強化と南海トラフ巨大地震等の大規模災害にも対応できる消防インフラの維持及び情報収集能力の向上が要求されている。 ・令和 4 年度から各管内で発生した災害にいち早く出場し、指揮活動を強化するため、各消防署に中隊長（現場最高責任者）専属の指揮車運用を実施している。また、中隊長を補佐する隊員の人員増強を図りつつ、教育体制を更に充実させることで、初動期の指揮・安全管理体制を補完していくことが必要である。 ・昨年度から安全管理隊の本運用を開始し、現場指揮本部運用訓練など訓練を充実させることにより、災害現場における安全管理能力の向上を図っている。また、安全管理隊の運用実績を精査し、ハード面及びソフト面の課題を改善していくことで、更なる安全管理体制の充実強化を図る必要がある。 ・現場活動能力の強化を図るため、堺市総合防災センターを活用し、あらゆる災害を想定した訓練を実施し、消防隊、救助隊の現場活動能力の強化に取り組む必要がある。 ・大規模災害時、本市が被災した場合を想定し、緊急消防援助隊等の応援隊の迅速な受け入れ及び関係機関と連携した災害対応など、受援体制を更に強化し、いかなる災害が発生しても強く柔軟に対応できる警防体制を確立する必要がある。 ・隣接する市との消防指令業務及びはしご付消防自動車の連携・協力により、消防相互応援協定に基づく応援体制をスムーズに実現する必要がある。 ・消防行政統合システムの安定稼働を確保し、災害弱者からの通報手段の効率化及び災害情報収集の手段を多重化する必要がある。 ・令和 5 年 11 月 23 日に発生した南消防署はしご水槽付消防ポンプ自動車の横転事故を受け、再発防止策として「堺市消防局事故防止宣言」を消防局長名で発出した。また、事故調査庁内会議（以下、「HT 事故庁内会議」という。）の結果を踏まえ、更なる事故防止の徹底を図る必要がある。
取組の内容	(1) 指揮体制の強化 指揮車運用が開始され、指揮車隊員が現場到着後から中隊長を補佐することにより、中隊長の負担軽減と・活動危険及び確実な現場状況等、迅速に実態把握できる情報収集体制が整った。今後は指揮能力の向上を図るため、現場指揮訓練の充実を図っていく。 (2) 事故防止の徹底及び指揮・安全管理体制の強化 安全かつ速やかに現場に到着し、消防救急活動を実施するため、消防車両等の事故防止策として「事故防止宣言」を更に徹底させる。また、HT 事故庁内会議の事故原因を踏まえ、交通事故の危険情報の共有及び中堅層の機関員を対象とした研修等を実施する。 安全管理隊の運用を開始し、安全管理隊の知識及び能力向上を図っている。その上で、さらなる安全管理体制の強化を図るため、安全管理に特化した専従隊等の基本計画を構想し、ハード面及びソフト面を充実強化する。 (3) 現場活動能力の強化 堺市総合防災センターを活用しての局（本部）主導による一貫した教育・訓練の実施や各級指揮者の指揮・安全管理能力向上を図るための訓練を行い、また、

	大規模政令市消防本部が行う中隊長（現場最高責任者）を対象とする指揮受託研修などへの職員派遣を行う。 高度救助隊員や各署救助隊員等に対して、救助に関する知識及び技術の向上を目的に救助技能認定を実施する。 (4) 大規模災害時における受援体制の強化 効率的な情報収集体制の構築と時期を失することのない緊急消防援助隊の応援要請及び受入業務を行うため、通信設備等の増強と各種根拠の整備を行うことで、受援体制を強化する。 (5) 消防の連携・協に伴うはしご付消防自動車の共同運用 令和 6 年 4 月から泉大津市と共同運用を開始する。 各市消防本部の消防戦術に関する情報交換を行い、採長補短を実施していく。 (6) 堺消防署移転に伴うシステム改修 令和 6 年 10 月（予定）の移転をめざし、システム改修及びインフラ整備を行う。 (7) 消防の連携・協に伴うシステム改修 令和 6 年 12 月（予定）の近接市からの消防指令業務事務受託に必要なシステム改修、運用計画の策定、仮運用期間の調整等を行う。 (8) 消防救急無線（260 系）の更新の実施設計業務 令和 6 年度から 2 ヶ年をかけて、実施設計業務を履行し、令和 9 年度までに機器を更新する。 (9) 消防行政統合システム中間更新の実施設計業務 令和 7 年度、8 年度実施予定の消防行政統合システム中間更新に向け、更新が必要な機器の精査、運用上の課題解決のためのシステム改修及び指令台高度化検討会が示す標準仕様を踏まえ、地方債充当を考慮した実施設計業務を行う。 (10) Net119 の推進と情報収集体制の充実 音声による 119 番通報が困難な方が円滑に通報を行えるよう「Net119 緊急通報システム」への登録を促進する。また、通報者からスマートフォンで現場映像等を送信できる「映像通報 119 システム」の受信体制の強化及びシステムを市民に浸透させ、情報収集力の向上を図る。 (11) 選択したドライブレコーダーの映像を閲覧できるシステムの共同実証 令和 6 年 8 月までトヨタ自動車と共同実証を継続し、消防活動に活用できるシステムの構築に繋げる。
スケジュール	警防課 □ 堺市総合防災センター等を活用した指揮・安全管理教育（～7 月） □ 各級指揮者の指揮・安全管理能力向上訓練（～7 月） □ 受援体制強化に係る検討、通信設備等の増強調整（～7 月） □ 大規模政令市消防本部が行う指揮受託研修への職員派遣（6 月） □ 堺市・泉大津市はしご車共同運用に伴う各種訓練（～7 月） □ 消防救助技術近畿地区指導会（7 月） □ 交通事故防止 Web 研修（～5 月） 通信指令課 □ 堺消防署移転に伴うシステム改修（～7 月） □ 消防の広域化に伴うシステム改修、運用計画の策定、仮運用期間の調整（4～7 月）

スケジュール		☐ 消防救急無線（260 系）の更新の実施設計業務（～7 月） ☐ 消防行政統合システム中間更新の実施設計業務（～7 月） ☐ Net119 緊急通報システムへの登録促進（～7 月） ☐ 映像通報 119 システムの活用体制強化（～7 月） ☐ 選択したドライブレコーダーの映像を閲覧できるシステムの共同実証（～7 月）
	中期 （～11 月）	警防課 ☐ 堺市総合防災センター等を活用した指揮・安全管理教育の実施（～11 月） ☐ 各級指揮者の指揮・安全管理能力向上訓練の実施（～11 月） ☐ 受援体制強化に係る検討（～11 月） ☐ 救助技能認定（9 月） ☐ 特別防災地区総合防災訓練（9 月） ☐ 総合防災訓練（11 月） ☐ 梯子車中間検査・納入（～11 月） 通信指令課 ☐ 堺消防署移転に伴うシステム改修（～10 月） ☐ 消防の広域化に伴うシステム改修、運用計画の策定、仮運用期間の調整（～11 月） ☐ 消防救急無線（260 系）の更新の実施設計業務（～11 月） ☐ 消防行政統合システム中間更新の実施設計業務（～11 月） ☐ Net119 緊急通報システムへの登録促進（～11 月） ☐ 映像通報 119 システムの活用（～11 月） ☐ 選択したドライブレコーダーの映像を閲覧できるシステムの共同実証（～8 月）
	後期 （～3 月）	警防課 ☐ 堺市総合防災センター等を活用した指揮・安全管理教育（～3 月） ☐ 各級指揮者の指揮・安全管理能力向上訓練（～3 月） ☐ 受援体制強化に係る根拠の整備・訓練（～3 月） ☐ 出初式（1 月） ☐ 梯子車オーバーホール（～3 月） ☐ 消防車両中間検査・納入（～3 月） ☐ 交通事故防止実技研修（～3 月） ☐ 交通事故の危険情報の共有（～3 月） 通信指令課 ☐ 消防の連携・協力に伴うシステム改修、運用計画の策定、仮運用期間の調整（～12 月） ☐ 消防救急無線（260 系）の更新の実施設計業務（～3 月） ☐ 消防行政統合システム中間更新の実施設計業務（～3 月） ☐ Net119 緊急通報システムへの登録促進（～3 月） ☐ 映像通報 119 システムの活用（～3 月）
	次年度以降	☐ 堺消防署の移転準備 ☐ 北消防署の建替え準備 ☐ 消防行政統合システム中間更新 ☐ 消防救急無線（260 系）の更新の実施設計業務

進捗の状況	前期 (～7月)	警防課 ☐ 堺市総合防災センター等を活用した指揮・安全管理教育（～7月） ☐ 各級指揮者の指揮・安全管理能力向上訓練（～7月） ☐ 受援体制強化に係る検討、通信設備等の増強調整（～7月） ☐ 大規模政令市消防本部が行う指揮受託研修への職員派遣（6月） ☐ 消防救助技術近畿地区指導会（7月） ☐ 交通事故防止Web研修（～5月） 通信指令課 ☐ 堺消防署移転に伴うシステム改修（～7月） ☐ 消防の広域化に伴うシステム改修、運用計画の策定、仮運用期間の調整（4～7月） ☐ 消防救急無線（260系）の更新の実施設計業務（～7月） ☐ 消防行政統合システム中間更新の実施設計業務（～7月） ☐ Net119 緊急通報システムへの登録促進（～7月） ☐ 映像通報 119 システムの活用体制強化（～7月） ☐ 選択したドライブレコーダーの映像を閲覧できるシステムの共同実証（～7月）		
	中期 (～11月)	警防課 ☐ 堺市総合防災センター等を活用した指揮・安全管理教育の実施（～11月） ☐ 各級指揮者の指揮・安全管理能力向上訓練の実施（～11月） ☐ 受援体制強化に係る検討（～11月） ☐ 救助技能認定（9月） ☐ 特別防災地区総合防災訓練（11月） ☐ 総合防災訓練（11月） ☐ 堺市・泉大津市はしご車共同運用に伴う各種訓練（9月） 通信指令課 ☐ 堺消防署移転に伴うシステム改修（～11月） ☐ 消防の広域化に伴うシステム改修、運用計画の策定、仮運用期間の調整（～11月） ☐ 消防救急無線（260系）の更新の実施設計業務（～11月） ☐ 消防行政統合システム中間更新の実施設計業務（～11月） ☐ Net119 緊急通報システムへの登録促進（～11月） ☐ 映像通報 119 システムの活用（～11月）		
	後期 (～3月)			
	該当する 施策	5-（1）自助・共助・公助のバランスのとれた防災・減災力の向上		
2025 堺市基本計画	寄与する KPI	—		目標値（2025年度） —
	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 11	住み続けられるまちづくりを	
	寄与する KPI	—		目標値（2025年度） —
未来都市計画 堺市SDGs				